

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

秋田



秋田県仙北市

秋田森林管理署

仙北市は秋田県の東部に位置し、市の東側は岩手県と接しています。森林資源が豊富で、市の面積の6割以上が国有林です。国有林内には秋田駒ヶ岳や田沢湖スキー場、八幡平といった名所が多く、地の利を生かした観光を展開しています。



「田沢湖スキー場」

市のほぼ中央にある田沢湖は、水深423.4メートルと日本で一番の深さを誇っています。かつては固有種のクニマスが生息する湖でしたが、酸性化が進み生息環境が悪化した現在では野生のクニマスを見ることはできません。湖のほとりにある田沢湖クニマス未来館では、山梨県から譲り受けたクニマスを見ることができます。田沢湖は^{たつこ}辰子姫伝説の地としても知られています。若さと美しさを願い、湖の神となった辰子にまつわる名所が多く、御座石神社や湖に浮かぶ^{たつこ}像など、田沢湖を一周しながら観光できます。



湖に浮かぶ「たつこ像」

市内には多くの温泉があります。湯めぐりが楽しめる乳頭温泉郷や、岩盤浴でも効果が得られる日本一の強酸性泉の玉川温泉は有名です。中でも大深温泉は秘湯中の秘湯で、ひなびた温泉の愛好家にはたまらない風情を漂わせています。お湯につかるだけでなく、温泉の蒸気を使って床下を温めたオンドル小屋があり、ゴザの上で横になるだけで日頃の疲れが癒されます。



強酸性泉「玉川温泉」

仙北市は文化的な景観も優れており、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された角館武家屋敷の町並みは、重厚な黒板塀が続く通り沿い6軒の武家屋敷が公開されています。また、桧木内川沿いにはソメイヨシノが植えられ、武家屋敷周辺のシダレザクラと合わせて、春には桜の名所としても観光客を集めています。



桧木内川沿いの「ソメイヨシノ」